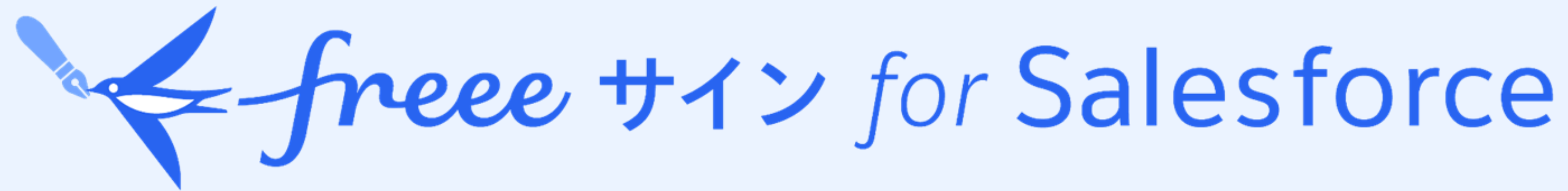



ワンストップ電子契約サービス



拡張レイアウト設定①

他オブジェクト画面の関連リスト「FS契約」を追加・表示する



ステップ①：「オブジェクトマネージャ」を開く

1. 右上の歯車アイコン「」（設定）をクリックします。（※新しいタブが開きます）
2. 左側メニュー内のクイック検索欄に「オブジェクト」と入力すると③の結果が表示されます。
3. 「**オブジェクトマネージャ**」をクリックします。



The screenshot shows the Free Sign application interface. At the top right, a gear icon (settings) is highlighted with a red box and a blue circle containing the number '1'. Below the search bar, the left sidebar menu is visible. A search box contains the text 'オブジェクト' (Object), highlighted with a blue circle containing the number '2'. Below the search box, the search results are listed under the 'オブジェクトおよび項目' (Objects and Items) category. The item 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager) is highlighted with a red box and a blue circle containing the number '3'. The main content area shows a 'ホーム' (Home) page with several cards, including 'デジタルトラストカードを有効化' (Activate Digital Trust Cards), 'Einstein レコメンデーションビルダー' (Einstein Recommendation Builder), and 'Einstein 予測ビルダー' (Einstein Prediction Builder).

ステップ①：「オブジェクトマネージャ」を開く

1. 「クイック検索」欄に「  **FS契約** 」関連リストを追加するオブジェクトを入力して検索します。
例) 取引先
2. 検索結果が表示されます。
3. 「  **FS契約** 」関連リストを追加する「オブジェクト名」をクリックします。

2 検索結果


3



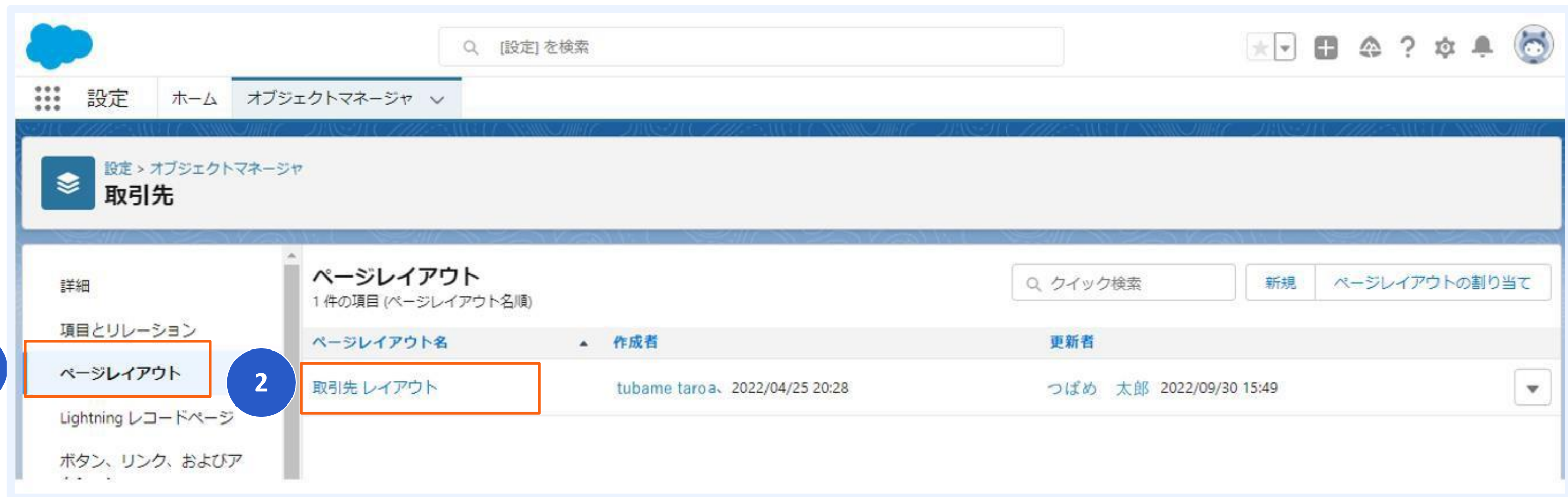
The screenshot shows the Salesforce Object Manager interface. At the top, there is a search bar with the text "[設定] を検索". Below the search bar, there are navigation tabs: "設定", "ホーム", and "オブジェクトマネージャ". The main content area displays the "オブジェクトマネージャ" page with a search bar containing "取引先". A blue circle with the number "1" is placed over the search bar. Below the search bar, there is a table with the following columns: "表示ラベル", "API 参照名", "種別", "説明", "最終更新", and "リリース済み". The table contains five rows of data. A blue circle with the number "2" is placed over the search results, and a blue circle with the number "3" is placed over the "取引先" row, which is highlighted with an orange border.

表示ラベル	API 参照名	種別	説明	最終更新	リリース済み
エンタイトルメント取引先責任者	EntitlementContact	標準オブジェクト			
取引先	Account	標準オブジェクト			
取引先責任者	Contact	標準オブジェクト			
商談 取引先責任者の役割	OpportunityContactRole	標準オブジェクト			
高度な取引先販売予測セットの使用	AdvAcctForecastSetUse	標準オブジェクト			

ステップ①：「オブジェクトマネージャ」を開く

1. 左側に表示されている「ページレイアウト」をクリックします。
2. 「  FS契約 」関連リストを追加する「オブジェクト名」をクリックします。

例) 取引先レイアウト



設定 > オブジェクトマネージャ

取引先

ページレイアウト

1件の項目 (ページレイアウト名順)

ページレイアウト名	作成者	更新者
取引先 レイアウト	tubame taro a、2022/04/25 20:28	つばめ 太郎 2022/09/30 15:49

ステップ②：関連リストに「FS契約」を追加する

1. 「関連リスト」をクリックして選択します。
2. 「FS契約」ボタンを「関連リスト」欄にドラッグして追加します。

設定 > オブジェクトマネージャ
取引先

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

項目 クイック検索 関連リスト名

FS契約	ケース	サービスが提供された納入	データインテグレーション	メモ & 添付ファイル	契約
エンタイトルメント	コミュニケーション登録の同	サービス契約	ドキュメントチェックリスト項	活動予定	作
キャンペーン	コミュニティメンバー	ソーシャル人格	パートナー	活動履歴	取
グループ	コンテンツ配信	ソーシャル投稿	ファイル	関連付けられたロケーション	取

1

2

ここにドラッグ




取引先

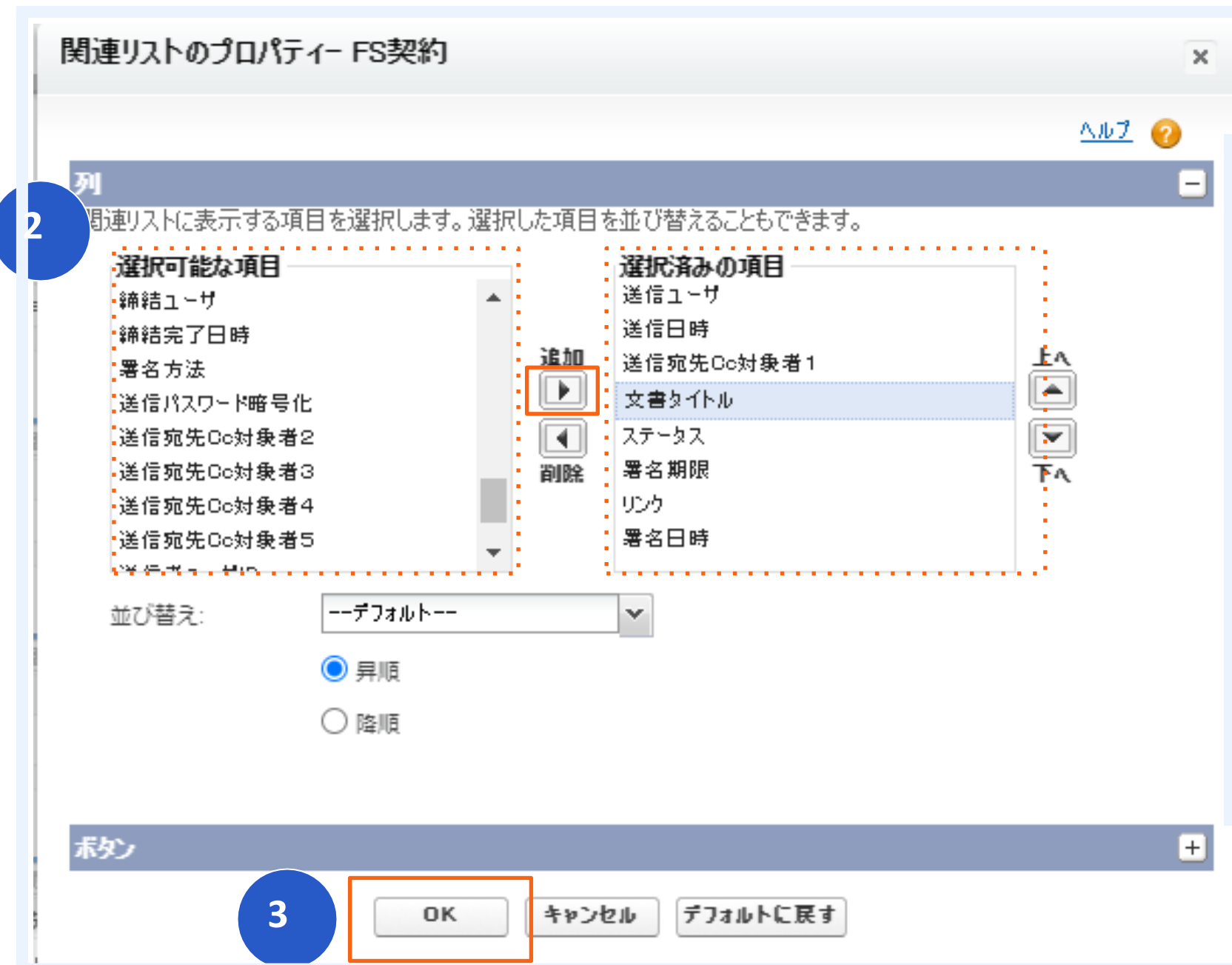
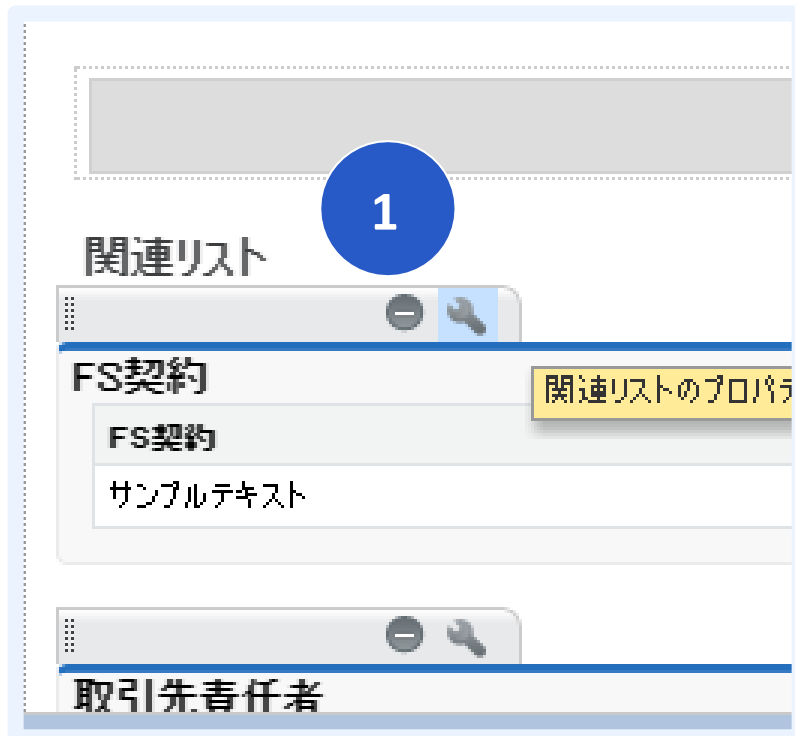
取引先	FS契約	新規	取引先責任者のマージ	キャンペーンに追加	
取引先責任者名	山田 太郎	役職	サンプルテキスト	メール	電話
				tyamada@sample.com	0120-733-25

活動予定

件名	名前	関連先	ToDo	期日	状況	優先度
----	----	-----	------	----	----	-----

ステップ③：「FS契約」関連リストに表示させる項目を設定する

1. 関連リストセクションに追加した「FS契約」の「スパナアイコン」（設定）」をクリックします。
2. 「選択可能な項目」から一覧に表示する項目を選択し追加の「」ボタンをクリックして「選択済みの項目」に移動します。 ※10項目設定可能ですが、表示項目数は関連リスト種別の制限に準じます
3. 「」ボタンをクリックします。



主な設定項目の一例です
※ご利用用途により他の項目を設定いただけます。

ステータス	: 文書状態のステータス
送信日時	: 文書を送信した日時
署名期限	: 送信した文書の有効期限
文書タイトル	: 送信した文書に付けた名前
署名日時	: 相手方が署名・合意した日時
締結完了日時	: 自社で締結完了を実施した日時
FS契約	: FS契約レコードのレコード番号 ※クリックしてSalesforce内の 該当文書にリンクします
リンク	: freeサイン内に保存されている 文書詳細ページにリンクします

ステップ③：「FS契約」に表示させる項目を設定する

1. 「保存」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ

取引先

詳細

項目とリレーション

ページレイアウト

Lightning レコードページ

ボタン、リンク、およびアクション

コンパクトレイアウト

項目セット

オブジェクト制限

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

クイック検索 関連リスト名


項目	ケース	サービスが提供された納入	データインテグレーション
FS契約			
エンタイトルメント	コミュニケーション登録の同	サービス契約	ドキュメントチェックリ
キャンペーン	コミュニティメンバー	ソーシャル人格	パートナー
グループ	コンテンツ配信	ソーシャル投稿	ファイル

関連リスト

FS契約

送信ユーザ	送信日時	送信宛先Cc対象者1	ステータス	文書タイトル
山田 太郎	2022/09/30 16:00	tyamada@sample.com	サンプルテキスト	サンプルテキスト

ステップ④：「FS契約」表示されたことを確認する

1. FS契約を追加した該当オブジェクトの画面に移動して「詳細」欄（※関連リスト）に「 FS契約」が表示されている事を確認します。

※文書送信済の場合は上記をクリックします。



The screenshot displays the 'freeサイン' system interface. At the top, there is a navigation bar with 'freeサイン' and various menu items like '取引先', '取引先責任者', '商談', 'FS契約', etc. Below this, the main content area shows the details for a business partner named 'freeサインINC'. The details are organized into sections: '取引先所有者' (Owner), '代表者' (Representative), and '詳細' (Details). The '詳細' section is highlighted with a blue circle containing the number '1', and it contains a list of 'FS契約 (1)' (FS Contracts) with a red pencil icon. Below this, there is a section for '取引先責任者 (0)' (Business Partner Responsible). The interface also includes a search bar at the top and various utility icons on the right side.

ステップ⑤： 「選択済みの項目」に追加した項目が表示されていることを確認する

1. P6「選択済みの項目」へ追加した項目が表示されます。

取引先 > freeサインINC
FS契約

1個の項目・並び替え基準: 送信日時・数秒前 に更新されました

	ステータス	送信日時	送信者	文書タイトル	署名期限	署名日時	締結完了日時	FS契約	リンク	商談
1	完了	2022/09/30 16:12	1	35_領収書	2022/10/07 16:12	2022/09/30 16:13	2022/09/30 ...	CNT00000073	freeサイン文書参照はこちら	

主な設定項目の一例です

※ご利用用途により他の項目を設定いただけます。

ステータス : 文書状態のステータス

送信日時 : 文書を送信した日時
署名期限 : 送信した文書の有効期限

文書タイトル : 送信した文書に付けた名前
署名日時 : 相手方が署名・合意した日時
締結完了日時 : 自社で締結完了を実施した日時

FS契約 : FS契約レコードのレコード番号
※クリックしてSalesforce内の
該当文書にリンクします

リンク : freeサイン内に保存されている
文書詳細ページにリンクします

オブジェクト画面に「FS契約」を表示する

